

「(仮称)富田地区複合施設」を考える みらいミーティング



令和6年2月23日(金祝) 10:00~

おしらせ

スタッフが会場の様子を撮影し、
ニュースレター（全戸配布）など、
市の媒体への掲載を予定しています

自身の写真の掲載は都合が悪いという方は、
運営スタッフにお伝えください。

目次

- 「（仮称）富田地区複合施設」とは？
- 前回のミーティングでの質問と回答
- 前回のアイデアや意見の振り返り
- 施設づくりの基本条件
- 本日のミーティングの内容

「(仮称) 富田地区複合施設」とは

前回説明
済み

令和4年度に策定した
「富田地区まちづくり基本構想」
に基づき、

富田ふれあい文化センター
富田青少年交流センター
富田すこやかテラス
(富田老人福祉センター)

を統合し、新たに整備する施設

また、予定地内の富寿栄南公園
も一体的に整備します



「(仮称) 富田地区複合施設」とは

前回説明
済み



施設の現状

- ① 老朽化の進む公共施設が集積
- ② 少子高齢化・人口構成の変化により市民ニーズが変化
- ③ 全ての公共施設を現状のまま維持することが財政的に困難

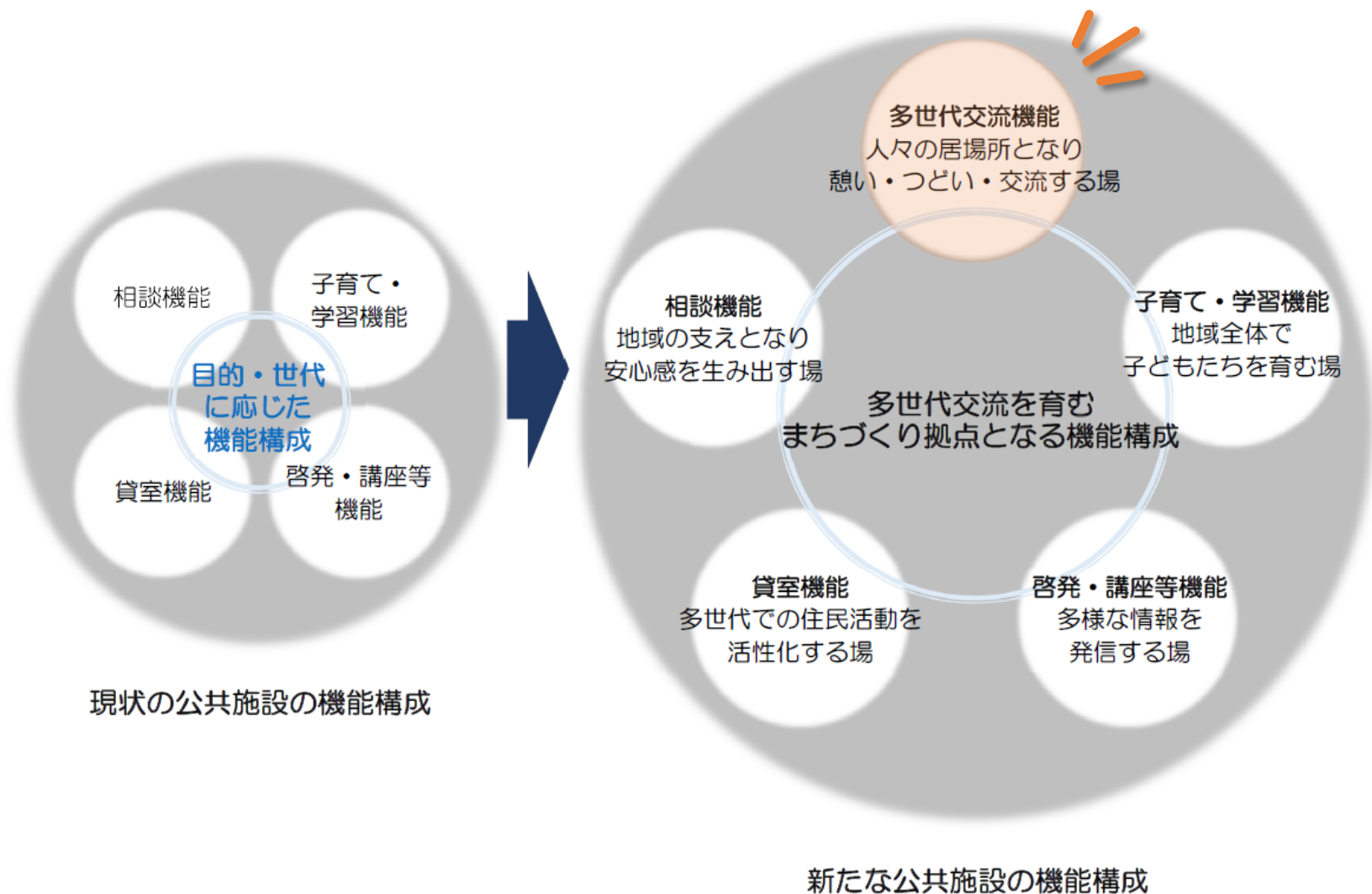


まちづくりの視点から将来を見据えた検討が必要



「富田地区まちづくり基本構想」を令和4年度に策定

〈複合化する公共施設のイメージ〉



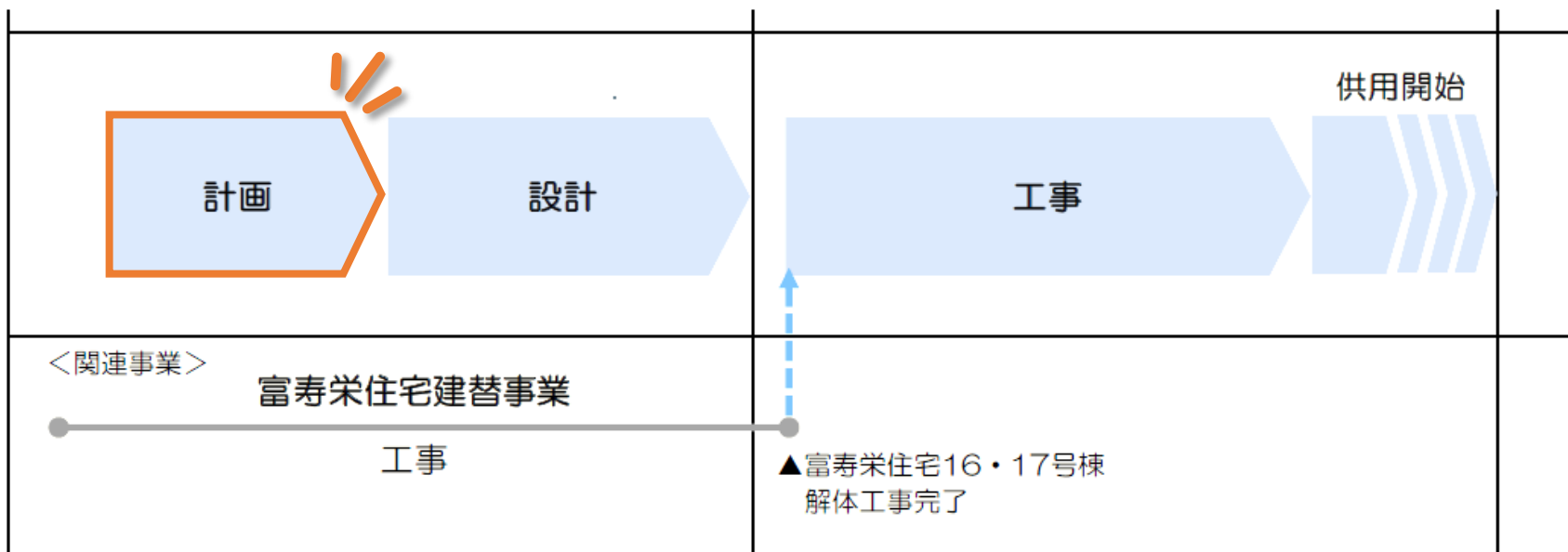
「(仮称) 富田地区複合施設」の整備スケジュール

前回説明
済み

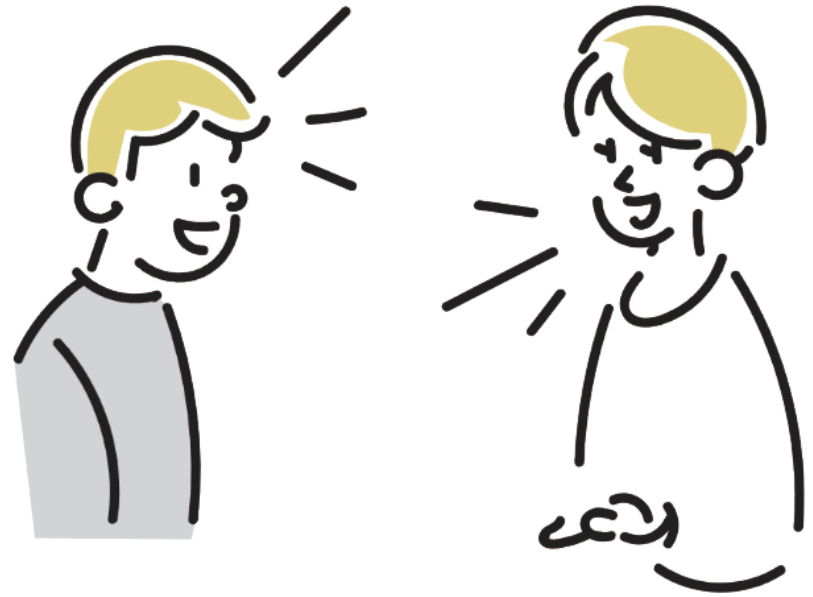
令和4(2022)年度

おおむね5年

おおむね10年



前回のミーティングでの 質問と回答



【質問1】

今回のみらいミーティング開催のお知らせについて、
なぜ富田小校区だったのですか

【回答1】

今回検討する新施設については、事業予定地周辺に広がる神社仏閣や酒蔵、風情あるまちなみなど、特色や魅力ある地域資源を活かし、また、地域の方々に愛され、居心地の良い居場所にしていきたいと考えています。

そのため、事業予定地周辺に関係のある方々からご意見をいただきたいと思い、富田小学校区の方にお声掛けさせていただきました。



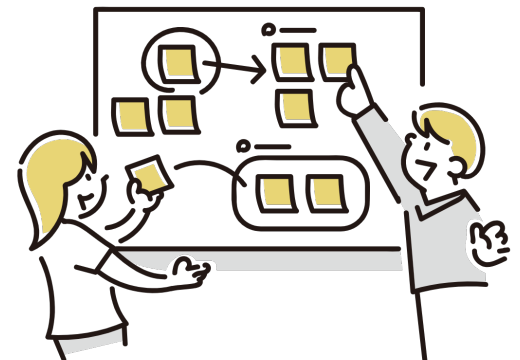
【質問 2】

市民全員が使える新たな施設を作るのであれば、市民全員に意見をきくべきではないですか。

【回答 2】

ワークショップに参加していない方などからご意見をいただく場として、オープンハウス（パネル展）を考えています。

そこでは、ワークショップで出た意見・アイデアなどを展示し、多くの方々から意見をいただく予定です。



【質問3】 新施設の“利用対象者”を教えてください。

【回答3】
広く多くの方々に
利用していただきたいと
考えています。



【質問 4】

新施設の“機能”を教えてください。

【回答 4】

基本的な考え方としては、富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センターの3施設及び富寿栄南公園を含む4施設の機能を継承するものです。

これまで、既存施設の使われ方などにより利用者の世代間交流が少なかったため、既存の機能に加え、多世代交流機能をもつ施設を目指します。

【質問5】

西部の都市拠点であれば、求める機能なども変わってくると思います。新施設はどのような位置づけなのでしょうか。

【回答5】

今回の基本計画は、老朽化が進む、富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センターの3施設について、更新を機に複合化をするもので、「西部の都市拠点」として新たに整備するものではありません。

【質問6】

多くの人に利用してもらおう、「西部の都市拠点」とするのであれば、「(仮称)富田地区複合施設」という名称は、地域を限定しすぎではないでしょうか。

【回答6】

これから基本計画を検討していく段階ですので、現時点ではこれまでの経過を踏まえ、施設名称を「(仮称)富田地区複合施設」とさせていただきました。正式な施設名称等につきましては、今後決定していきます。

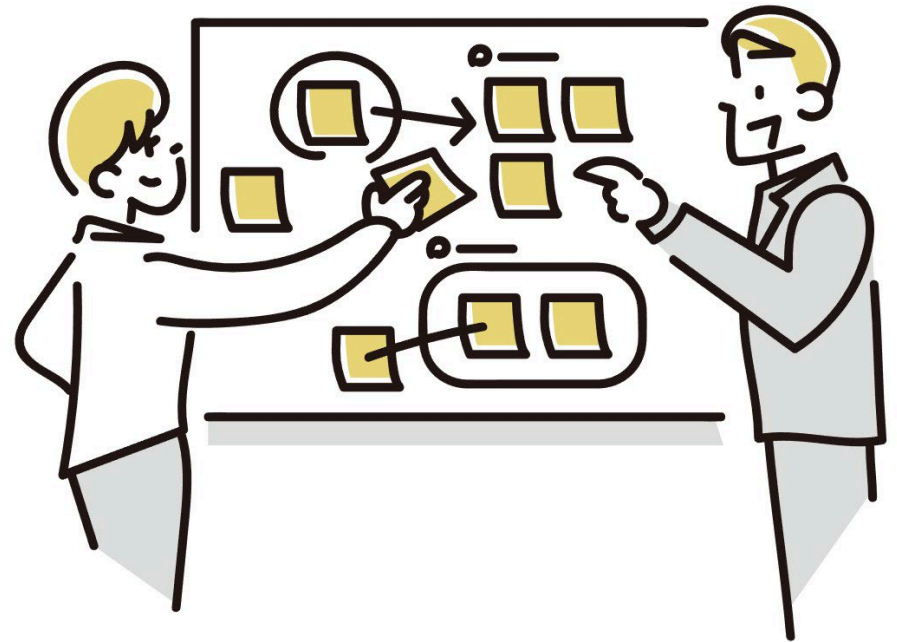
【質問 7】

高槻市では、他にもこのような複合施設の再編計画があるのでしょうか？富田地区が先進的な事例になるのでしょうか？

【回答 7】

現時点で、富田地区以外での再編計画はありませんが、公共建築物の大規模改修や更新について検討する際には、周辺に配置されている施設のあり方も含めて、集約化・複合化・多機能化の検討を行います。

前回のアイデアや意見の 振り返り



みらいミーティングのスケジュール案

第 1 回

12/23 (土) 10:00~

複合施設でやってみたいこと・
コンセプトを考えてみよう！

第 2 回

2/23 (金祝) 10:00~

建物や屋外のイメージ・
ゾーニングを考えてみよう！

第 3 回

4/20 (土) 10:00~

複合施設でどんな関わり方が
つくれるだろう？

※内容は変更となる可能性があります

みらいミーティング 第1回

やってみたいこと 利用のイメージ

- 自然
- 水
- お酒
- 文化の拠点にならばいい!
- 歴史
- 子どもが楽しめる4つか祭
- みんなの42種
- 人々のつながり

あたらしく 思う空間

富田の良さを伝えたい!!

富田に来てみたいな
住んでみたいな

つながり&交流

歴史を学べる施設

空手がないように
さまざまな年齢と

ひとりぐらしの若者など...

あたらしく 思う空間

学びあえる場所

保護者があつまる場所



英語を話せる場所

休けいできる場所

外から来たか
ワクワクする施設

異年齢での交流

ここに居る...
お互いに学びあう

第2の実家

第2の実家とは違うよ!

こんな施設に なりたいな

家でできない遊び...
水あそび 自転車練習

子どもを見守りながら交流できる

行きたいな と思う施設

オシャレ
木のぬくもり
視覚的要素も
多目的トイレ
使いやすい

使う人のニーズにあわせた施設

入浴できる
交流につながる
高齢者

部活に中学生
おびおび

第2の実家とは違うよ!

障がいのある方、さまざまな世代、
いろいろな方に

開かれた施設 : 使いやすい施設

外が見え入りやすい
OPEN!!

やさしい Welcome!!

中が見やすい

みんな使え!!
平日も土日祝も

カウンセラー
支援
専門家の
配置

子ども
高齢者がすこしやまし

共同で使えら!!

歴史 あそび など

防災機能も

気になると

規約が多いので...
誰でも気軽に
当日でもOK!

公園があっても
禁止が多いと
使えないかも!

利用者の
声を聴いて

使い勝手の悪い部分は
解消したい!

前回の振り返り

第1回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2023.12.23)

施設のあり方	空間イメージ・諸室（ハード面）	取組イメージ（ソフト面）	配慮すべきこと・運用面で工夫すべき点など
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者同士が顔見知りになれるようなアットホームな場所が良い。 ・実家が遠い若い世代等にも実家のように感じられる、「第二の実家」のようにになると良いのではないかと。 ・孤独、ひとりぼっちのない、包摂的な地域、施設になると良い。 ・富田地区だけでなく高槻市全域の方が制約なく利用できることと良い。 ・女性・障がい者、高齢者、子どもなど、世代を問わず誰でも分け隔てなく使える、みんなに優しい場所になってほしい。 ・多世代の交流のなかで刺激を受けながらいろいろな体験や経験ができる場所だと良い。 ・高齢者や子どもが相互に学べるような場所になると良い。 ・子どもだけでなく、高齢者も居心地の良い、来やすい場所になると良い。 ・子どもや高齢者だけでなく、学生のお兄さんや働いている世代など、間の世代の人も利用しやすい施設になってほしい。 ・子どもだけでも安心して居られる、小中学生の放課後の居場所になると良い。 ・予約なしで毎日ふらっと立ち寄れる場所になると良い。 ・富田に新しく移ってきた人が初めの一歩を踏みこみやすい施設になると良い。 ・「富田っていいな」「住みたいな」と思ってもらえる場所になると良い。 ・多様な経験ができるような、自由度の高い施設だと良い。 ・酒蔵などの歴史のある富田の魅力を活かした施設になると良い。 ・土・水・緑・歴史（神社、酒造り）が大事だと思う。 ・自然とのつながりを感じられる場所になると良い。 ・防災施設にもなるような施設になると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・木を使った温かみのあるデザインが良い。 ・来たいと思う大事な条件として、おしゃれであることは必須だと思う。 ・外からでも中の人の様子が見えて、オープンしていることが分かると良い。 ・富田には保護者会の集まり（茶話会など）ができる場所や小さい子どもを連れて過ごせるような場所が少ないので、そのような場所になってほしい。 ・お互いが見守り合うような、見通しの良い施設が良い。 ・開放感があって人の気配を感じられる空間になると良い。 ・部屋を仕切らずに、大きな一つの空間になると多世代が交流できるのではないかと。 ・親や施設利用者が子どもの遊びを見守れるような場所が欲しい。軽食やコーヒーなど、飲食もできると良い。 ・大人が小さな子どもと遊べるスペースがあると良い。 ・地域を知ってもらおうという視点で、カフェや物産店も良い。 ・他地域から来た人や地域の子どもに富田地域の歴史文化を伝えられる伝承コーナー（常設展示施設など）があると良い。 ・調理のできる場所があると良い。 ・一面の壁が鏡面になっていて、ダンスやヨガ、太鼓などで使える防音室があると良い。 ・音楽イベントが屋内でできると良い。 ・音楽や演劇等が発表できる場所があると良い。 ・工作ができるようなスペースがあると良い。 ・いつでも本や絵本が気軽に手に取れる環境があると良い。 ・学習コーナーがあると良い。 ・"いろいろな人"が相談できるカウンセリング室は必要だと思う。 ・どんな人でも使いやすいように、バリアフリーに配慮した方が良い。 ・雨の日でも体を動かして遊べる場所が欲しい。 ・屋外で子どもたちが裸足で遊べる場所があると良い。隣接する建物は軒が深く、そこと一体となるような空間のイメージ。 ・緑のあふれる芝生や人工芝で、子どもたちが走れるような広い空間があると良い。天候に左右されず外に出られるよう、屋内から屋外につながる緑帯のような場所があると良い。 ・隣の普門寺の大きな緑を借景として活かしてはどうか。 ・木陰の多い場所になってほしい。 ・「公園」というより、みんなで手を入れていく「庭」というイメージが良い。 ・富田台地の伏流水、井戸水を活かし、水の流れがあって、虫も住む場所になれば良い。 ・ピオトープのような、生きものとふれあえる場所があると良い。 ・水遊びや砂遊び・土いじりができると良い。 ・水遊び等をすると、服が汚れるため、荷物が置いて、屋根があるようなちょっとした着替えスペースがあると良い。 ・砂遊びの際は衛生面が気になるため、ネコ除けのフェンス等で区画してほしい。 ・待合せをするときに座れるようなベンチがあると良い。 ・自転車の練習ができるような、舗装されて、周遊できる園路があると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を預けることができるサービスや、子育て世代同士が集える場所など、子育て世代へのケアができると良い。 ・子どもと高齢者が同じ時間を過ごせるイベントや子育て世代や出産後世代が交流できるプログラムができると良い。 ・高齢者がボランティアで子どもと遊ぶ、木工を教えるなど、世代交流ができる取り組み等があると良い。 ・地域と世代を超えて落ち葉を集めて土を作り、収穫を分け合うような利用ができたら良い。 ・嵐あげや芋掘りなど異年齢の人が一緒に何かできると良い。 ・得意なことを披露したり、教え合ったりすると交流が増える。 ・未就学児と小学生が安全に配慮しながら一緒に遊べると良い。 ・ゲーム機などではなく、ボードゲームなど、頭を使った遊びや家ではしない遊びができると良い。 ・ボルダリングのようなスポーツ、ベビー関連教室（ベビーマッサージ、親子ヨガ、産後ヨガ、キッズヨガ、ワークショップ）などができると良い。 ・フリーマーケットやマルシェができると良い。 ・利用者同士が交流できる「ふれあい喫茶」ができると良い。 ・他市から来た方々が休憩場所として利用できると良い。 ・外国人観光客ともふれあえる場所になると良い。 ・「英会話カフェ」のような、英語に気軽に触れられるコーナーができると良い。 ・富田小で始まる「チョウの食草園」を維持する体制を地域でつくりたい。 ・学校教育と連携できる開かれた施設として、地域に根差した子ども達の育成に活かせることと良い。 ・どんな人でも参加できる講演会や学習会、「教育」について考える場があると良い。 ・多様な背景やルーツがある人たちが出会い、社会課題を学べる講演などができると良い。 ・子どもたち（自分も）に習い事を通わせたい。親子で参加できると良い。 ・施設ができた後も、今日のようなミーティングがしやすい場となってほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日・祝も含めて時間を問わず、毎日利用できるようにしてほしい。 ・飲食もできたり、子どもたちの夏休みの居場所になるような、1日通して居られる場所になってほしい。 ・予約の部屋があって良いが、自由に使える枠もあつたら良い。 ・部屋の料金がかかっても良いので、商用利用ができるようにしてほしい。 ・"やってみよう"の気持ちが大事にされ、土に触るなど様々な経験が制限なくできると良い。 ・子どもの遊びを見守る大人が必要だと思う。 ・老人や子どものケガ等に対応できるような、医療施設も備えてほしい。医師やカウンセラーの「人」の配置も必要だと思う。 ・何でも相談できるような人が常駐してくれれば、とても安心感がある。 ・富田小学校の跡地として門柱は残し、思い出を大事にすべきである。 ・風呂が必要だと思う。家に風呂がない人もいる。

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。

どんな人も居心地よく 交流が生まれる“第二の実家”

- ゆるやかに人とつながり、いつまでも居たくなる場所
- すべての世代にとって居心地がよく行きたくなるような場所
- にぎわいとくつろぎを感じられる縁側のような場所

本日のミーティングの内容



めざす施設像として掲げている「地域のみんなの居場所 まちのリビング」を実現するために、**実際に施設を利用される地域のみなさまと、施設計画を検討する**



その計画プロセスを共有し、施設でやってみたいこと、施設のゾーニング、公園・広場のイメージ等を共に考え、集まった意見を参考に、**市が基本計画を検討します**

施設レイアウトを考えてみよう

- 各部屋のレイアウトや、活動・機能はどこにあるとよいか
- 自分の立場と、自分ではない立場で考えてみる

その前に・・・

複合施設をつくる上での考え方・基本条件は



<p>富田ふれあい文化センター</p>	<p>基本的人権尊重の精神に基づき、人権啓発に推進及び地域福祉の向上を図るとともに、市民の交流を促進し、もって人権が尊重される社会の実現に資する施設として位置づけられており、人権啓発に係る講座、講習、イベントの開催や人権啓発推進資料の展示、貸出を行っている。</p>
<p>富田青少年交流センター</p>	<p>青少年相互の交流を推進することにより、青少年の自主的、組織的諸活動を促進し、もって青少年の健全な育成に資する施設として位置づけられており、青少年を対象とした食育講座、キャンプ事業を含む各種講座を行っている。</p>
<p>富田すこやかテラス (富田老人福祉センター)</p>	<p>市内に居住する60歳以上の者に関する各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設として位置づけられており、生きがいづくりや健康増進を図るため、教室・講座・イベント等を行っている。</p>

(仮称) 富田地区複合施設に関する市の考え

施設整備の方針

- ①老朽化が進行する3施設の更新に伴い、隣接する公園も含めて複合化
- ②既存施設の事業（サービス）は原則として継続
- ③富田地区以外からも様々な人が訪れ、活動等ができる居場所

建物規模・構成など

- ・敷地面積：約9,000m²（公園含む）
- ・延床面積：4,000～5,000m²程度
 - ※既存施設（3施設）の延床面積は約6,200m²
- ・高さ：低層の建物を想定
- ・避難所機能としての役割も担う

(仮称) 富田地区複合施設に関する市の考え

<施設整備の考え方>

- 分散して立地している多様な施設を**複合化**することにより、世代を超えて多様な人々がつどい、交流を育むことができる施設をめざす
- 併せて、それぞれの機能を融合し、市民ニーズに柔軟に対応できるように**多機能化**を図る。多様な活動や人数に対応できるように、フレキシブルに使える場を創出する

複合化のイメージ

■活動が混ざる

色々な場所で様々な活動ができる



■人が混ざる

あらゆる人・世代が利用できる



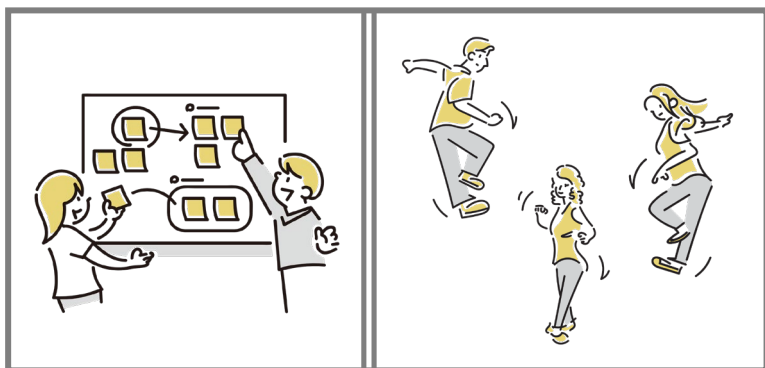
多機能化のイメージ

■用途が混ざる

一つの室を様々な用途で使える

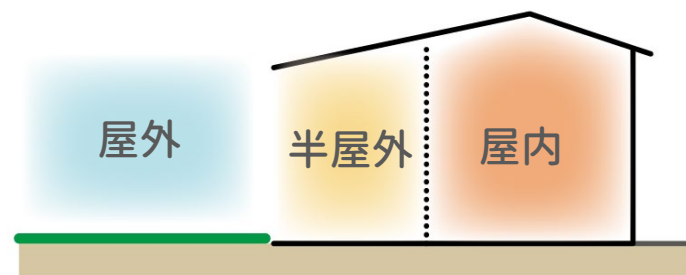
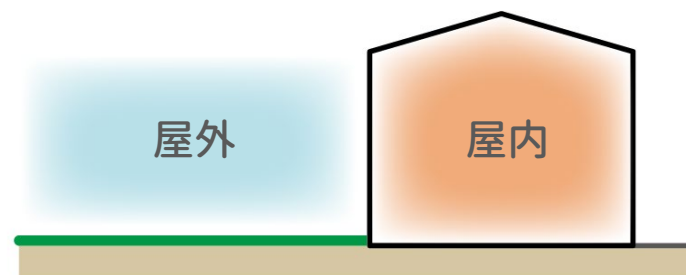


↑ ↓ 用途に合わせて
部屋の大きさを変える等



■外と中が混ざる

屋内・屋外が連続する



(仮称) 富田地区複合施設のポイント

<整備イメージ>

- 世代や属性を問わず利用できる**交流スペース**や、ひとりでもみんなでもいられる、**居場所となる空間**
- 一体的に利用可能な **複合施設の広場** と **隣接する公園**
- 通り（府道）から見やすく、**外から入りやすい建物配置**、**開放感ある外観**
- **くすのきや門柱などを残し**、**普門寺の緑を借景**とできる建物配置
- 富田らしい**歴史と趣のあるまちなみ**を感じさせる外観
- 子どもが思い切り遊べ、**ずっといられる屋外広場と公園**
- 自然な見守り、新たな発見や学びあいができる**見通し良いレイアウト**
- 利用者の使い方によって様々に変えられる**自由度の高い各種スペース**

ゾーニング・コンセプト (たたき案)

-
- The diagram illustrates a site plan with several key features: a central orange rounded rectangular area, a pink striped path, a teal dashed path, and a green tree-filled area. Arrows indicate movement and sightlines. Lines connect text descriptions to specific parts of the plan.
- 入りやすく、開放感のある施設となるよう、道路沿いに公園を設け、建物を南側に寄せる
 - 自然を感じられるよう、普門寺の緑を借景として活かす (建物等で遮らない)
 - 建物と公園をつなげることで、大人が子どもの遊びを見守られるようにする
 - 屋内と屋外が一体的に利用できるようにする
 - オープンな道路沿いは多くの人が集まるエリア、普門寺側の奥まったエリアは落ち着いた利用ができる
 - 今も動線として使われている、南北と東西の動線を確保
 - 人の様子が見えて、お互いが見守り合うように見通しをよくする

施設レイアウトを考えてみよう

- 各部屋のレイアウトや、活動・機能はどこにあるとよいか
- 自分の立場と、自分ではない立場で考えてみる

1. 自分の立場で考える

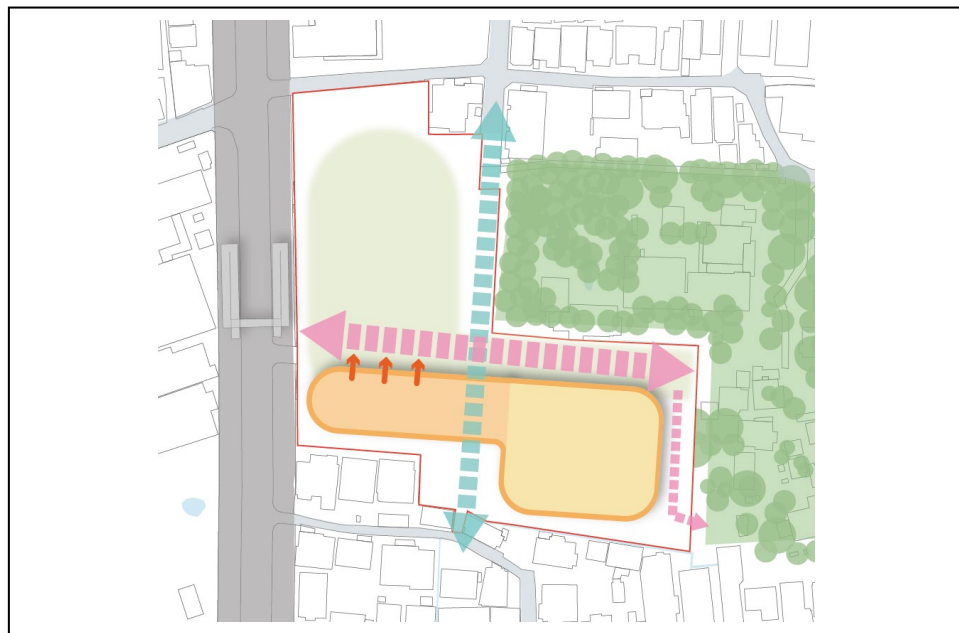
- 「このスペースはどこにあるとよい」や、「ここではこんなこともできるとよい」を図面にプロット



スペースカード

〇〇ができる

行動カード



2. 他の人の立場で考える

- ・ ペルソナカードをもとに、1.で検討した配置や工夫に抜け漏れがないかを確認

- ・ 近くの大学に通うオランダからの留学生
- ・ 日本語を勉強中
- ・ 日本語での挨拶や簡単な意思疎通ができる



- ・ 毎日の通勤で前を通る 20 代男性
- ・ 実家住まいで、勤務先は梅田
- ・ 週末は友人とジャズバンドの練習をしたり、資格取得の勉強をしている



- ・ サニースポットのカフェ厨房で日中に働いている障がいのある方
- ・ 音楽が好きで、歌をうたうことが好き
最近、楽器の演奏も



- ・ 富田小学校に通う 5 年生女の子
- ・ 両親が共働き
- ・ 放課後は友達とグラウンドでドッチボールなどをして遊ぶ



- ・ 大学受験を控えた高校 3 年生の女子学生
- ・ 塾には通っていないが、自宅での自習は気が散るため、勉強場所を探している



- ・ 山陰地方出身の 40 代単身男性
- ・ 木工系の工作が趣味
- ・ 知り合いが少ないので、交友関係がほしいと思っている
- ・ 近くに住んでいるものの、この施設に来たことがない



- 一． **お互いの意見を否定しない**
- 一． **発言は簡潔に**
- 一． **発言は積極的に**

ディスカッションのまとめ (各班成果発表)



タネマキプロジェクトとは？



タネマキプロジェクトとは？

新施設で実現できたらいいと思うことを、実際に「**小さくはじめてみる**」

(→実際にやってみることで、基本計画へのフィードバックも期待)

イメージ例

1. まちを歩く



2. 作戦会議



3. つくる・手を動かす



4. イベントなどでお披露目



タネマキプロジェクトとは？

- 2/10にキックオフ会議を開催
- 5名の参加者と一緒に、既存施設や公園を見学し、「やってみたいこと」をディスカッション



タネマキプロジェクトとは？



→上映会+○○のアイデアをベースに企画を検討中！

次回の作戦会議は、3/17（日）10：00～

ご興味のある方は、受付スタッフまでお声がけください

第3回 みらいミーティング

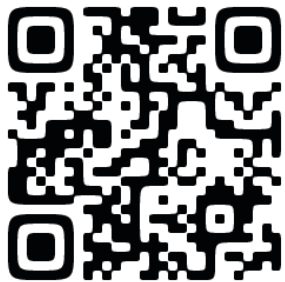
4月20日 (土) 10:00~12:00

次回のテーマは…

「複合施設でどんな関わり方ができるだろう」

〈出欠シート〉に必要事項を記入のうえ、受付に提出ください

※定員：30名



Web申込は
コチラ

今日決めきれない方、ご友人などをお誘い
ただける方は、**4月5日 (金)**までに左の
QRコード、あるいはFAXより申込ください

FAX：06-6361-8788



ディスカッションのまとめ (グラレコでの振り返り)



〈参加者アンケート〉 ご協力のおねがい

アンケートご記入の上
受付に提出ください

